

《アッキーにくらくら》セレクション

元N響クラリネット奏者のスケルツァンドな日々

加藤明久



月刊誌バンドジャーナルで、1993年から2024年までの31年間にもわたって連載が続いた人気コラム『アッキーにくらくら』の“よりぬき版”が1冊の本となった。全371話の中から51話が厳選され、各話の最後には【アッキーのつぶやき】として、著者が当時執筆したコラムを振り返って短いコメントを添えたコーナーも設けられている。

第1章「N響とアッキー」では、スヴェトラノフやマゼールなどN響を共演した指揮者たちとの思い出や、珍プレー・ベストテンなど、思わずクスッと笑ってしまう微笑ましいエピソードが掲載されている。ほかに、第3章「吹奏楽とアッキー」では、コンクールの審査で感じた貴重な話や、丸谷明夫先生や宮本輝紀先生との思い出話などが綴られている。全編にわたって文章が軽妙で読みやすく、楽しく幸せな気分で読了することができる内容になっている。

■目次■

書籍化にあたって

第1章 NHK交響楽団とアッキー

サヴァリッシュのリヒャルト・シュトラウス～東京に潜伏する“N響猛虎会”/N響 珍プレー・ベストテン

第2章 オーケストラとアッキー

奏者がアツくなる曲・ベストテン/クラリネットの出番が少ない曲と多い曲～音楽鑑賞教室の舞台ウラ

第3章 吹奏楽とアッキー

吹奏楽コンクールで金賞をゲットするための30の方法～高1時代の吹奏楽部・回顧録/恩師・佐竹正義先生/さようなら、宮本輝紀先生/拝啓 雲の上にいる丸谷明夫先生

第4章 クラリネットとアッキー

浜中浩一門下、通称「虎の穴」エピソード I II～♪《アッキーにくらくら》写真館♪

第5章 なんでもアッキー

90年代 首都圏の音大生の暮らしを大調査！/バレンタイン大作戦 健闘を祈る！！～N響のオシャレ番長、登場！/あと2回で連載終了！

付録・アッキー連載の予告編(1993年4月号)・《アッキーにくらくら》第1回連載(1993年6月号)・これにて千秋楽 第371回連載/最終回(2024年4月号)

あとがき

判型： 四六判 ページ： 208頁
定価 1,980 円 (本体 1800 円+税10%)
ISBN978-4-276- 20026-5

■著者プロフィール■

加藤明久(カトウ アキヒサ)

クラリネットを大橋幸夫、浜中浩一の両氏に師事。1983年、国立音楽大学卒業。

その年より制定された矢田部賞を受賞。第53回読売新人演奏会などの新人演奏会に出演。第16回民音室内楽コンクール第1位入賞。1984年、第1回日本クラリネット・コンクール入賞。1985年、第35回ミュンヘン国際コンクール木管五重奏部門でファイナリスト。1988年、欧日音楽講座にて初のビュッフェ・クランボン賞を与えられる。第2回日本クラリネット・コンクール入賞。

1990年、NHK交響楽団に入団。2019年、NHK交響楽団を退団。現在、昭和音楽大学客員教授、武蔵野音楽大学非常勤講師。



のご注文も可能です。PC・スマホからいつでもご発注いただけますご利用ください。

(貴店名・帳合)

(注文)

新刊！

《アッキーにくらくら》セレクション

元N響クラリネット奏者のスケルツァンドな日々

四六判 208頁 ISBN978-4-276-20026-5

定価 1,980 円 (本体 1800 円+税10%)

冊